



## 2023年度夏季手当満額回答に向けて 個別総対話で

## PART 1

# 寄せられた青年部員の声

- 春闘の回答が少なかった。定期昇給2に減った分は完全に返っていない。夏季手当などで取り戻せるところは取り戻したい
- 周りの組合員も「少ない・上がっていない」と言っていた。来たばかりの人は「上がった」と言っていたが、生涯賃金は下がっている
- 東労組の情報などで、定期昇給が減ったことを訴えてきたので「少ない」という意見のほうが多い
- 収入が上がっても支出でプラマイゼロ。一人だから生きられるが家庭持ちの人は大変。最近はお金を気にして使うことが多い
- 乗務員は手当がもらえるが、日勤の人を考えると恐怖。ボーナスで生きているがコロナ禍で下がり厳しい
- 朝の通勤時間帯も混んでいる。土日は山手線も混んでいる。社長が「コロナ前には戻らない」という発言は間違っているのでは？
- 増収等、頑張った成果は「ありがとう」という言葉ではなく、お金で示してほしい
- 離職が年に1~2人いる
- 要員が少なくなって休日出勤も協力している。休日出勤をやりたくない人もやっている
- 行路の中身も年々重くなっている。居流し後に帰ったら何もできない

## 夏季手当要求満額獲得のために

## J R 東労組に結集しよう！